

西浅井中学校エレベーター設置工事設計業務委託仕様書

1 委託番号

令和4年度 教総委 第72号

2 委託名称

西浅井中学校エレベーター設置工事設計業務委託

3 委託期間

契約締結日の翌日から令和5年2月28日

4 建設場所

長浜市西浅井町塩津中

5 敷地概要

敷地面積 25,074 m²

用途規制：指定無

建ぺい率：70%

容積率：200%

防火規制：指定無

垂直積雪量：200cm

6 用途

中学校

7 建物概要

棟名称	構造	延床面積 (m ²)	竣工	備考
管理教室棟	RC造3階建	1,976	S46	
特別教室棟(東)	RC造3階建	812	S46	
特別教室棟(西)	RC造3階建	895	H5	エレベーター棟を EXP. Jで接続する棟
渡り廊下	S造2階建	20	H15	
屋内運動場	RC造2階建	1,485	H15	
柔剣道場	S造平屋建	568	S60	

8 委託内容

本設計委託は建築士法による建築士の業務に基づき全責任をもって設計するもので、関係法令及びこれに基づく条例規制等の規定・各標準仕様書・本仕様書及び契約書を遵守し業務を行うものとする。

(1) 調査業務

ア. 地質調査

- (ア) 20m 1カ所 標準貫入試験を行う。(φ66mm)
- (イ) 位置は現場指示とする。
- (ウ) ボーリング試料により地質の目視確認(不純物の混入等)を行う。
- (エ) 調査結果報告書を作成すること。
 - a. 調査結果
 - b. 調査地案内図
 - c. 調査地点位置図
 - d. 地質調査図
 - e. 地質縦横断面図
 - f. 基礎方式・耐力検討書
 - g. 現場写真
 - h. 資料採取標本(1部)

イ. 現況調査

(ア) 既存建築物調査

既存施設の現況調査を実施し、当初から現在に至るまでの工事履歴と相違がある場合は、建物の現況に修正し、改修工事に必要な図面を作成すること。

(イ) アスベスト調査

解体対象建物のアスベスト含有調査については、大気汚染防止法、労働安全衛生法、石綿障害予防規則、その他石綿処理に関する法令等に基づき、撤去するすべての建材(材料)について実施すること。

調査方法は、既設図書の確認や改修履歴の確認による書面調査、現地にて目視による現地調査、アスベストの有無の可能性のある建材については定性分析調査(JIS A 1481 規格群: 定量分析まで)を行うこと。分析調査対象は外壁仕上げ塗材1検体を見込むこと。

なお、アスベストの有無の確認については、建築物石綿含有建材調査講習登録規定(平成30年厚生労働省・国土交通省・環境省告示第1号)に規定する一般建築物石綿含有建材調査者、特定建築物石綿含有建材調査者またはこれらの者と同等以上の能力を有すると認められるものによることが望ましい。

(ウ) 既存不適格調査

既存施設の既存不適格調査を実施し、改修工事に必要な図面を作成すること。

(エ)「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」(バリアフリー法)

適合性調査

既存施設の「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」(バリアフリー法)適合性調査を実施し、改修工事に必要な図面を作成すること。

(2) 実施設計

エレベーターの設置工事及び1～3階エレベーター棟の増築工事、1～3階エレベーター一接続部の既存建物改修、1階通用口改修の実施設計を行う。

なおエレベーターは、車いす対応15人乗り 各階停止型(1～3階)で給食用コンテナ(W1,450×D900×H1,550)の積載を可能とし、エレベーター棟はPC造3階建(耐火建築物)とすること。

また、その他法適合改修の設計として滋賀県建築基準条例第9条に適合するように2階学習室C、学習室D、3階視聴覚兼LL教室、学校図書室の出入り口を改修、また建築基準法施行令第20条の8に適合するよう各居室の24時間換気設備の不備を改修する方法を提案するとともに、工事中における仮設計画・安全対策等を十分に配慮し、図面に反映させること。

ア. 建築工事設計図書

(ア)表紙、図面リスト、工事手順書(工事計画図)、特記仕様書、位置図、配置図

(イ)意匠図

面積表、仕上表、平面図、屋根伏図、立面図、断面図、天井伏図、矩計図、建具表、平面詳細図、展開図、部分詳細図、外構図、エレベーター図

(ウ)構造図

構造特記仕様書、杭及び基礎伏図、軸組図、部材リスト、躯体詳細図、配筋詳細図、エレベーター棟を接続することによる既存建築物の開口部拡大等に関する構造検討書

イ. 電気設備工事設計図書

(ア)電灯・動力幹線設備図、電灯・コンセント配線図、照明器具姿図、動力設備配線図、通信・情報設備平面図、弱電・自火報設備図、分電盤・制御盤・警報盤回路図、仮設配線図

ウ. 機械設備工事設計図書

(ア)給水設備図、排水設備図、換気設備図、機器表、機器・器具取付詳細図

エ. 積算書

積算ソフトへの設計項目の入力、積算数量算出書の作成、見積徴収、見積比較資料作成、複合単価等の作成を行う。積算ソフトは営繕積算システム RIBC2((財)建築コスト管理システム研究所)を使用し、工事費の算出にあたっては、市場単価等を入力し、概

算工事費の算出を行うこと。

(3) 申請業務

都市計画法の適合性確認の申請や計画通知、構造適判等の申請及び各種届出を行うこと。

(4) その他の事項

ア. 本委託業務に関し、次の資料を貸与することができる。

ただし、現況との整合を確認し修正する必要がある場合は修正すること。

- ・既存図面（製本）
- ・CAD データ（配置図、平面図）
- ・特殊建築物定期調査報告書(建築物、建築設備等)

イ. エレベーターの機種選定について、イニシャルコストだけでなくランニングコスト等についても検討し、設計を行うこと。また、エレベーター棟の構造についても現行法令の適合性、コスト等を十分検討及び提案し、設計を行うこと。

ウ. 既存校舎の外壁の一部撤去に伴い、仕上塗材のアスベスト含有調査を実施すること。調査の結果、アスベストが含有されていることが判明した場合は、仕上塗材の除却方法等を設計図書等に記載すること。

エ. 本工事は国庫補助事業であり、監督員の指示する内容（エレベーター設置工事、それ以外）について工事内訳設計書の補助内外の仕分けを行うこと。

9 成果品

成果品名	仕 様	提出部数
設 計 図	製本 A 1 版二折り	1
	縮小製本 A 3 版二折り	4
	A 4 折製本（ファイル綴じ）	1
	CAD データ (DVD-R で提出)	2
	PDF データ (DVD-R で提出)	2
設 計 書	工事費内訳書	1
	同上 RIBC2 等のデータ	1
	数量調書	1
	単価根拠(代価表・見積書・同比較表等)	1
計 算 書 等	構造計算及び設備機器選定の根拠となる計算書及びカタログ等、設備計算書、ランニングコスト検討書	1
		1
調 査 結 果 報 告	地質調査結果報告書 A 4 版製本	2
	各種調査結果報告書	2
協 議 録	諸官庁等との協議録および設計打合せ記録	1
そ の 他	その他係員が指示したもの	1